

オンラインでつながる英国と日本の教育 ジャパン・ウェブページ・コンテストを開催

日本や日本文化に関連した活動を行う英国の各教育機関のウェブサイトを対象としたジャパン・ウェブページ・コンテスト（国際交流基金ロンドン日本文化センター主催）が初開催され、その表彰式および受賞校によるプレゼンテーションが、6月14日にロンドンの在英日本大使館において実施された。

この大会は、英国で日本に関する学校活動を行なう初等・中等教育機関が作成したウェブページを、デザイン性、コンテンツの質と広がり、そして独創性といった基準によって審査を行うというもの。日本関連の学校活動を奨励・促進し、さらにこれらの活動がより多くの人に紹介されることを目的として始められた。

第1回となる今大会には、32校の応募が寄せられた。その中から優勝を果たしたのは、北アイルランドのバリークレア小学校（Ballyclare Primary School）。日本の東明小学校と学校間交流を行う同校のウェブサイトは、オンライン上で両校の交流が図れるような仕組みとなっている。また神社

の鳥居と教会を上手く配置したイラストや、生徒のビデオ画像を取り入れた構成などが評価された。

優勝賞品1000ポンド相当が提供された同校のキム・カウデン校長は、「最終候補者として残っただけでももう十分喜んでいたので、まさか優勝するとは。今後我が校が日本との関係を深めていくための良い動機付けとなる」と話した。

準優勝には、こけし人形やゴジラをデザインに取り入れた、スコットランド南西部グラスゴーのベアーズデン小学校（Bearsden Primary School）、オリンピックに関連づけた日本語のプロジェクトを運営する、イングランド中部ノットティンガムシャーのサウス・ウォールズ・コミュニティ校（South Wolds Community School）、またデザイン賞に、同中部タイル・ヒル・ウッド・スクール & ランゲージ・カレッジ（Tile Hill Wood School and Language College）が輝いた。

ベアーズデン小学校は、一般投票による人気賞も獲得した。

*本コンテストの詳細は、www.japanwebpagecontest.org.ukを参照ください。



バリークレア小学校のウェブサイトを作制した、カレン・アーウィンさん（写真中央）とサイモン・マクレーンさん（同右）



授賞式での集合写真



優勝したバリークレア小学校のウェブサイト
(www.ballyclareps.co.uk/japan)



ベアーズデン小学校のウェブサイト
(godzillasden.blogspot.com) には、ゴジラのデザインが



サウス・ウォールズ・コミュニティ校の作品
(www.japanese-at-southwolds.org.uk)



タイル・ヒル・ウッド・スクール & ランゲージ・カレッジの作品
(http://vle.thw.coventry.sch.uk/digital_signage/images/stories/jpn)